

『禁断キメセク』媚薬を盛られたので SP 男子に中出し解毒えつちしてもらいます〜

■キャラクター

◆千堂 忍(センドウ シノブ) CV:二回戦中

28歳 身長180cm 空手黒帯

ある日、家出をし一人で街に出歩いていたヒロインを家に連れ戻したことで

ヒロインの SP としてスカウトされる。

SPの仕事は真面目にこなす優秀。

ヒロインをまともに相手にできるのは忍だけだと SP 仲間からも一目を置かれる。

ヒロインと二人っきりのときは素の自分で接している。ヒロインに密かに好意を抱いている。

◆ヒロイン

23歳

社長令嬢。お転婆で自由奔放。

幼い頃から両親より帝王学を学ぶが、一般的な学生生活などにあこがれて供御してきた。

社長令嬢として振舞うストレスからよく使用人などの目を盗んで家出をしていた。

あるときの家出で忍と出会い、忍によって家に連れ戻される。

それをきっかけに忍はヒロインの SP としてスカウトされる。

◆あらすじ

あなたと SP の忍は、あなた父の会社が主催するパーティーに参加していた。

あなたはパーティーの雰囲気嫌いがさし、パーティーをこっそり抜け出してしまう。

部屋に戻ると淹れたての紅茶が……

不用意に紅茶を口にしてしまうが、その紅茶には強力な媚薬が盛られていた……

「——ああ、お前の身体から薬が抜けるまで、ひたすらイかせてやる」

トラック1 導入

○収録区切り①

※ヒロイン父主催のパーティ中

SE:抑え目なざわめき

SE:おしゃれなBGM(ピアノなど)

【DHM】7ヨリ(6に立つて)

001 忍「(小声)お嬢様、そろそろ次のテーブルに移動する時間です」

—(ヒロイン)分かった

【DHM】6(9を見て)

002 忍「では皆様、どうぞ「ゆつくりお楽しみください。」

003 ……足元、お気をつ けて。私のそばから離れないように」

SE:足音×2(継続)

【DHM】7ヨリ(6に立つて)

004 忍「(小声)次で最後だ。その仏頂面、どうにかしろ」

—(エンディング)

【DHM】7(6に立つて)↓6(9を見て)

005 忍「(小さく笑って)くっ……。 (SPモード)……」

006 皆様、お待たせいたしました。お嬢様、ご挨拶をどうぞ」

SE:環境音フェードアウト

※時間経過

※パーティを抜け出し、部屋に戻ってきた二人

場所:廊下

SE:足音×2(継続)

【DHEM】ワレキ(6に落ちる)

007 忍「よかったのか？」

008 一通りの挨拶が終わったとはいえ、途中で抜け出したりして。

009 お前担当の男たちが残念そうな顔をしていたぞ」

—私じゃなくて『社長令嬢』でしょ

010 忍「まあ、そつだな。言い直そう。

011 (やや楽な気配)

012 『社長令嬢、担当の男たちが残念そうな顔をしていて、愉快だったぞ。』

013 ……あいつらの視線を無視してお前を連れ出すのは痛快だった」

—ふん、SDのセリフとは思えない

※一度歩みを止める

【DHEM】—

014 忍「普通のSDなら、お前の警護なんてどうして投げ出してるわ。

015 お転婆娘を守るのなんて俺くらいものだ。

016 明日から担当のやつが何日で音を上げるか、楽しみだよ」

—ふん、ふん……

017 忍「……延長は無理だ。初日に言っただろっ？」

018 『娘』のSDは必ず半年』と交代するよう』というのが、

019 うちの会社に出された条件だ。

020 —SDとお前がおかしな関係にならないか心配なのだろうな、』西親は」

021 忍「(嘘)……まあ、俺はプロだから、

022 警護対象にそういった感情は抱かないが……、

023 決まりは決まりだ。仕方ないわ」

SE:足音×2(停止)

SE:開錠音(カードキー)

SE:ドア開閉音

場所:廊下→室内

※室内に入りリビングに向かう二人

SE:足音×2(継続)

※やや間

024 忍「おい、急に黙るなよ。何か気に障ったか」

SE:足音×2(停止)

SE:ヒロインがソファに座る音

【DHE】のやや上方

025 忍「おい、まずは着替えが先じゃないのか？」

026 高「ドレスなんだろう？しわになる、ぞ——」

SE:紅茶のカップを手に持つ音

027 忍「紅茶……？ なぜ湯気が立ってるんだ。」

028 ー「ー」来る時間は誰にも伝えていないはずだぞ」

ー お父様の会社のホテルだから誰かが気をきかせてくれたんでしょ

029 忍「いや、ホテルマンが買収されている可能性もある。」

030 だから不用意に飲むんじゃない——」

※飲んでしまうヒロイン。すぐに発情

【DHE】の上方ー(駆け寄る)

031 忍「(駆け寄りながら)お前……ッ！ 飲んだな？ ばかやろう！

032 (ー「ー」からー)いや、すまない。」

033 無理にでも止めるべきだった。俺の落ち度だ。……すぐに水を飲め。

034 なるべく薄めろ——」

SE:カップをソーサーに戻す音(ガチャン)

【DHE】ー

035 忍「……ッ、おい、どっした。まやか……」

ー 熱い

036 忍「……！顔を触るぞ。……………っ、熱いな。クソ、やられた……」

—何、これ

037 忍「……一口でこれだけ効くものなど聞いたことがないが、おそろしく—

038 —媚薬だ」

—媚薬……

【DHE】—

039 忍「ああ、創作の中だけのものだと思っっているやつも多いが、

040 実在するんだ。……裏の世界にはな」

041 忍「……こんな代物を使っってくるなんて、……いや、すまない。

042 今はそんなことを言っている場合ではないな」

043 忍「待ってる。今……に医者を呼ぶ。うちの会社が手配すれば安心だろう。

044 ……辛いだろうが、それまでは耐えてくれ」

※SPの服を掴むコロイン

SE:衣擦れ

045 忍「(動揺)ぶっ、した。……あ、ああ、水か？ 持っ……」

—違う、触ってほ……

046 忍「……やめろ、そんな目で見ろな。……思い出せよ、俺とお前は——」

—じゃあ、他の誰かに頼む

047 忍「っ、それはダメだ！ このホテルにいる人間は信用できない。

048 それ……

049 クスリを仕込んだ奴がどこに潜んでいるかも分からないんだぞ」

—じゃあ……

050 忍「……………ああ、クソ…………」

— じゅんねるの？ —

051 忍「——ああ、お前の身体から薬が抜けるまで、ひたすらイかせてやる」

052

【ロエΣ】(ふき通じつから)の「」

053 忍「(囁き)……………後悔するなよ。もう、戻れないからな」

アップリク22 ホロパート①

○収録区切り②

※トラック1続き

場所:リビング・ソファ

【DHEΣ】ー

054 忍「ー応、お前の意見も聞いておっつな。」

055 ソファに横になって顔を見られながらイカされるのよ、

056 俺に後ろから抱かれてイカされるの、どっちがいつっ、

057 俺はぶさっぶさでも構わなっ」

ー後ろから

058 忍「後ろから、か…まあ、そっだろっな。恥ずかしがり屋のお嬢様」

SE:ソファに座る音

【DHEΣ】1→∞

059 忍「(ソファに座る吐息)……っ。ほら、おっつなと膝の上に乗れ。」

060 テーブルのほうを向いて、な」

ーでも

【DHEΣ】∞

061 忍「躊躇っている余裕などあるのか？ どんだん呼吸が早くなっている。」

062 ……早っっっなっっ、おっつな酷っっっなっな」

※ややや間

SE:衣擦れ(ヒロイン、●●の上に移動)

※ソファから基本小声(＝有声音)。(囁き)と記載があるときは無声音。

【DHEΣ】4

063 忍「んっ、っっっ子だ。……普段よりも素直で可愛げがあるな」

——くるわっ

【DHEΣ】4

064 忍「軽く笑って」フ、悪い。余計なことを言った。……始めるぞ」

【DHEΣ】3Ff

065 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHEΣ】4

066 忍「何を驚いてる？ ……ああ、もしかして、

067 耳が性感帯だと知らなかったのか？

068 ……さすが、箱入りのお嬢様だな」

【DHEΣ】3Ff

069 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHEΣ】4

070 忍「ああ、いい反応だ。クスリのせいかな？ それとも……」

【DHEΣ】3Ff

071 忍「(耳舐め 10秒)」

072 忍「そのまゝ、耳に集中しつろ。(耳舐め 10秒)」

※舐めながらドレスの上をスリ下げる

SE:衣擦れ

——ちゅっゅ……—

073 忍「おい、胸を露出させたぐらゐで騒ぐな。

074 ……せつかく、(耳舐めながら)ん……。

075 じつって耳を舐めてやっていたのに、

076 まだ意外と冷静な部分が残っているんだな。

077 ……そんなに騒ぐ余裕があるなら、もっやめるか？」

——意地悪言わないで……

【DHEM】4

078 忍「……ああ、そつだな……すまない。」

079 お前をいじめたくなるのは、俺の悪い癖だ」

【DHEM】5

080 忍「ほら、お詫びに……耳と胸、同時に気持ちよくしてやる」

【DHEM】(6を通してから)7EJ

081 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHEM】6

082 忍「乳首、好きか？ いい声が出る……」

083 忍「抑えるな。俺しか聞いていないんだから、思いっ切り喘げよ」

【DHEM】7EJ

084 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHEM】6

085 忍「なあ、ドレスをずり下げられて、胸を弄られて、

086 勃起した乳首をいじられるのはどんな気分だ……？」

087 忍「俺は最高の気分だよ。」

088 身なりだけ上品なやつらの下品な視線が求めていた身体を、

089 1つ1つ独り占めしているんだから」

【DHEM】7EJ

090 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHEM】6

091 忍「なんだ、

092 本気で『社長令嬢』である自分にしか価値がないと思ってたのか。

093 賢いのには、たまに天然だな、お前は」

094 忍「……悪い、無駄話が過ぎた。……もう黙るから、快樂だけ拾ってろ」

【DHEΣ】△EΓ

095 忍「(耳舐め 10秒)」

096 忍「ん、そろそろイキそうか。身体が強張り始めた……」

097 忍「(激しげ耳舐め 10秒)」

098 忍「ううん、いい……」

099 忍「(激しげ耳舐め 10秒 Eロイン絶頂)」

100 ん……んーっ……ん……」

SE:衣擦れ(Eロイン絶頂)

【DHEΣ】o

101 忍「ん……ん、イけたか。……無理するな、ゆっくろ息を……」

※やや間

102 忍「うん…… うったん休むか……っ」

ーもっうっ

※小声にうもっ

103 忍「……分かった。続けてやる。……だが、もっ上は終わりだ。」

104 わらに早へーけるもっじ、もっしーいーんを……」

105 忍「うったん俺の上から降ろすぞ」

SE:衣擦れ(Eロインを膝から降りし、横に座らせろ)

106 忍「(Eロインを降ろす吐息)……っ」

【DHEΣ】∞

107 忍「お前はそのまま座ってろ。俺は——」

SE:ソファから降りる音

SE:足音(数歩、ソファから降りてフロインの足元に移動)

【DHE】ー下方

108 忍「今から、お前のニミを舐めちゃうぜ」

SE:衣擦れ(フロイン、逃げようとする)

109 忍「逃げなな。『恥ずかしい』なんす、今わらだろ。

110 ……舐められつつも、目をひいては、気がならなうわ。

111 下着、脱がせなせよ」

SE:衣擦れ(パンツを脱がす)

112 忍「ん、裾、持ち上げてろ。汚したくはないだろっつ。」

SE:衣擦れ(スカートをめくって上げる)

113 忍「そつだ。ちゃんと持っておけよ……」

114 忍「(クニニ 10秒)ん……」

115 忍「ハハ、声すげいい……。腰にクニ……。」

116 忍「(クニニ 10秒)」

117 忍「ほら、スカートが垂れてきちゃうぜ。っつからっつ。」

118 忍「(クニニ 10秒)」

—もう、だめ

119 忍「ん、わすがに早いな。っつぞ……。派手に、喘いでいけ……ッ」

【DHEM】1下方

120 忍「(激しげクニー 10秒 ヒロイン絶頂)」

SE:衣擦れ(ヒロイン絶頂)

121 忍「(愛液を舐めながら)ん、ほんとに派手に、いったな…すごいな、んッ

122 溢れしげな……んっ、っめる…」

123 忍「んっ、っだっ、っ…んッ——」

※まだ足りないヒロイン

124 忍「は、なっていないか。仕方ない。もう一度、舐めてやる。

125 クスリが抜けるまでという約束だからな……」

—それはもう嫌

126 忍「は？ 嫌？ こんなことになったのはお前の不注意も原因なんだぞ。

127 わがままなやつだな。耳と胸のほうがよかったのか？」

SE:衣擦れ(立ち上がる)

【DHEM】1下方→1

128 忍(立ち上がる吐息)……ッ」

—違う、挿れてほっつ

【DHEM】1

129 忍「……ッ！ いれる……って！ お前……。……こんなとき、

130 タチの悪い冗談言っつな。俺以外の男だったら間に受けてるぞ」

—真に受けろ

131 忍「ぶげけるな。俺は……お前のSPだぞ。警護対象を抱けるわけが——」

—でも勃ってる

【DHEM】1ー

132 忍「ッ、これは……ただの生理現象だ。男なら誰でもこうなる」

133 忍「ともかく、俺がお前を抱くことはありえない。

134 満足するまで舐めてイかせてやるから、足を——」

SE:ティーカップを手取る音

SE:ソーサーに戻る音

【DHEM】1ー→1ー1ー

135 忍「ー？ おい、なんでまた飲ん——（キスされる）ん……ッー」

【DHEM】1ー1ー

136 忍「(ティープキス 5秒)ん、っ、……ちゅ、……ん、んっ、ちゅ、……っ、ん、
137 (紅茶を飲み込む)んっ、いっ、……っ」

【DHEM】1ー

138 忍「ハ……ッ、クソ、やってくれたな……ッ、はあっ、熱い……っ」

※やや間

139 忍「……ッ、お前の舌が……覚悟しろやしろんだよね」

——っ

140 忍「分かった。……それならもう、俺は我慢するのをやめる」

トラック3 ホロパート②

○収録区切り③

※トラック2続き、ベッドルームに移動してから

場所：ベッドルーム

SE:ベッドが軋む音

【OHM】ーヒキ

141 忍「ほら、足を開け。グズグズに溶けているところを見せて」

ーじゃ……

142 忍「なんだ、お前から誘ったくせに嫌なのか？」

143 やすが、わがままお嬢だな」

SE:ネクタイを外す音

ー何を……

144 忍「(言い聞かせるように)縛るんだよ。俺のネクタイで、お前の手首を。」

145 ……抵抗できないほうが興奮するだろっ。」

SE:衣擦れ(抵抗)

ーじゃっ

【OHM】ーヒキー

146 忍「諦めろ。力で叶うわけないんだから。(覆いかぶかって縛る)……ッ」

SE:縛る音

【OHM】ーヒキ

147 忍「完成だ。……ああ、いいな。お前の肌に良く映える」

148 忍「まず服を脱がせようか。……お前の全てを見せてくれ」

SE:衣擦れ(脱がせw)

【OHM】ーヒキ

149 忍「脱がせやすい服で助かった。……ああ、いいな。

150 われいだ。想像より、ずいじ

151 忍「足、開くるぞ。(足を開かせる吐息)……ん」

【OHM】ーヒキ

152 忍「大丈夫だ。いきなり突っ込んだりはしない。

153 ……そっしたいのはやまやまだが、

154 お前に乱暴したいわけじゃないからな。

155 ……まずは——(下方に移動)」

【OHM】ー下方

156 忍「(クニニ 10秒)」

157 忍「相変わらず、イイ反応だな。またすぐにイキそうか？」

158 忍「(クニニ 10秒)」

159 忍「ん、入り口がヒクついているのがよく見える。……指、挿れるぞ」

SE:挿入音(指・ゆっぴり)

160 忍「ん……熱いな。すんなり飲み込んだ……。

161 指でほぐしながら、クリトリスも一緒に舐めるぞ」

162 忍「(クニニ 10秒)」

163 忍「ん、広がってきた。もう一本……」

164 忍「(激しいクニニしながら)どっだっ。指と舌でいじられながら…

165 イキそうか？。いっぞ、イって——イけ…イけ…イけっ……」

SE:衣擦れ(ヒロイン絶頂)

【DHEM】1下方

166 忍「ふはっ、ビクついて、可愛いな。」

167 ……ん、ナカ、だいぶ、ほぐれたみたいだ。これなら……」

SE::ベルトを外す音

SE::ズボンを脱ぐ音

SE::衣擦れ(挿入の体勢になる)

【DHEM】1

168 忍「力を抜け。息を吐いて……」

—待つ—

169 忍「っ、なんだ、今やらやめられるわけ——」

—キス—

170 忍「(びっぺろ)……っ、あまら可愛い」んを言わなぐどね。

171 おかっぺならそうだ」

【DHEM】1上

172 忍「(ディープキス 10秒)」

173 忍「紅茶の味と……甘い、お前の味がする」

174 忍「(ディープキス 10秒)」

【DHEM】1

175 忍「あめ、ずっとキスしていたい気もするが、こっちが、限界だ……」

【DHEM】(∞を過ぎてから)上

176 忍「(囁き)こっちかっ。」

—っん

【DHEM】∞

177 忍「ありがう。……挿れな」

SE:挿入音

178 忍「……ッは、……ッ……ッ、す、い、な……ッ。溶けそつだ……ッ、」

179 忍「っは、……っ、なるべくゆっくり、優しくするが…自信がない

180 痛かったら教えてっせ」

SE:衣擦れ・水音(以降適宜)

SE:ベッドが軋む音(なくても可・継続)

181 忍「(プストン 10秒)」

182 忍「ああ、すまない……苦しい、よな。……だが、悪い……っ、ちんちん、

183 腰が止まらないんだ……ッ」

184 忍「(プストン 10秒)」

185 忍「そつだ、もう一度……キスを……」

【DHEM】1分

186 忍「(キスしながらプストン 10秒)」

187 忍「んっ、少し、開いてきた……ッ、」

188 忍「(キスしながらプストン 10秒)」

【DHEM】1

189 忍「ああ、俺は今、お前を……ッ、抱いてるんだよな……」

【DHEM】1

190 忍「(プストン 10秒)」

191 忍「何度も何度も想像した……ッ、ッッッッッ、俺の下で喘ぐお前を……ッ」

—え？、嘘……

192 忍「軽く笑って）フ、嘘じゃない。ずっと前から……

193 多分、出会った瞬間から、俺は、お前を……」

【DHEM】2

194 忍「(プストン 10秒)」

—でもあなたさっつき……

195 忍「そっだ、俺は……ッ、プロだから、警護対象に、

196 おかしな感情を抱いたりはいしない……はずだった……ッ」

197 忍「(プストン 10秒)」

198 忍「お前が、悪い……ッ、お前が、俺の中に勝手に入ってきたから……ッ」

199 忍「(激しいプストン 10秒)」

—イキなッ

200 忍「いいで、イッて……ッ、奥、たくさん突いてやる……ッ」

201 忍「(激しいプストン 10秒 ヒロイン潮吹き)」

SE::衣擦れ(ヒロイン絶頂)

SE::衣擦れ・水音(停止)

SE::ベッドが軋む音(停止)

【DHEM】1-EM

202 忍「(ディープキス 10秒)」

203 忍「大丈夫か？」

※やっと媚薬の効果が薄まってきたヒロイン

【DHEM】1

204 忍「ああ、よかった。少しはマシになったみたいだな。

205 顔の赤みが引いている」

206 忍「……だが、まだ終わりたくない。もう一度……ッ、ん」

SE:水音(抜く)

【DHEM】1ー2キ

207 忍「軽へ。ストンしながら」手を縛ったネクタイも……、

208 もっほぶけっる。

209 まあ、あれだけ激しく動けば——」

※逃げようとするヒロイン

SE:衣擦れ

【DHEM】6

210 忍「おっッ、(捕まえろ吐息)……ッ」

SE:衣擦れ

211 忍「っ、ぶっ入行く気だっ。」

——これ以上は無理……

【DHEM】6

212 忍「媚薬の効果が薄まったとはいえ、徹底的に薬を抜いておかないと

213 それに……なんだ……俺はまだイってないんだ。

214 抑えられそうにない……」のまも、抱きつづいてやる」

トラック4 Hロパート③

○収録区切り④

※トラック3続き

場所：ベッドルーム

【DHEM】5

215 忍「そのまま突っ込むぞ。寝バック、したことあるか？ お嬢様」

—あるわけない……

216 忍「そうか。初めてを奪うというのは、気分がいいな」

【DHEM】(4を通過してから)3「っ

217 忍「(囁き)挿れなッ」

SE:衣擦れ・水音(以降適宜)

SE:ベッドが軋む音(なくても可・継続)

【DHEM】5やや上方

218 忍「……ッは、あ、……(身体を起す)……ッ、さすがにもう、痛くはないよな。……、動けど……ッ、」

219 忍「(プストン、10秒)」

220 忍「……ッ、締まる……ッ」

221 忍「(プストン、10秒)」

222 忍「尻、柔らかいな……ッ、広げると、やらしい穴が見える……ッ、

223 俺のものがズップリハマっている穴と、……こっちの、穴……ッ」

—そっちは……ッ

【DHEM】5やや上方

224 忍「お尻はしないさ、今は……ッ」

225 忍「(プルプル 10秒)んっ……」

226 忍「はぁっ……お前が、俺に組み敷かれてる……」

227 その事実だけで、興奮する……ッ」

228 忍「(激っプルプル 10秒)」

229 忍「あぁ、そんな、出そうっだ……ッ、」

—私もイチャッ……

230 忍「(激っプルプルしながら6つっ……またイケのか？」

231 すっっっ……かわいっ。……ッ、「一緒に……ッ」

232 忍「(激っプルプルしながら)んっ…んっっだ、すぞ……ッ」

233 忍「(激っプルプル 10秒)んっッーんっッあ、はッ………！(射精)」

SE:衣擦れ・水音(停止)

SE:衣擦れ(ヒロイン絶頂)

SE:射精音

234 忍「ちぁっ……っ、ッ、出た……ッ、」

【OHE】5

235 忍「(息を整える)はぁ……はぁ……はぁ……」

—なんでもまだ硬いの……

【OHE】4

236 忍「……んっ？ 当たり前だろうっ。一度出したくらいで治まるか」

—クスのせい……っ？

237 忍「クスリのせいもあるが、一番は、『お前とセックスしているから』だよ」

238 忍「やあ、このまま、もう一度……」

SE:衣擦れ・水音(以降適宜)

SE:ベッドが軋む音(なくても可・継続)

【OHE】5上方

239 忍「(ユストン 10秒)んっ……ッあ、は……ッ……ー」

240 忍「(ユストンしながら)っ、は……お前のナカは、

241 何度いっても、キツく締めつけてくるな……ッ、最高だ……ッ」

242 忍「(ユストン 10秒)」

243 忍「精液をかき混ぜる音、イイな……ッ、

244 もっと奥まで、擦りつけてやる……ッ」

【OHE】9

245 忍「(ユストン 10秒)」

246 忍「ああ、そっだ、耳、舐めてやる。好きだろうっ……っ。」

【OHE】6上

247 忍「(耳舐め+ユストン 10秒)んっ、ちゅ、ん、ちゅっ」

248 忍「ああ、クソ、よすぎだ……ッ」

【OHE】6上

249 忍「(耳舐め+ユストン 10秒)」

【OHE】5上方

250 忍「(身体を起す)……っは、……ラスト、本気で奥突くぞ。……腰掴んで、一番深いところまで……ッ」

251 忍「(激しゅﾟストン 10秒 ヒロイン絶頂) あっ……うっ……いったのか？」

ーイっちゃん

252 忍「ああ、俺も……ッ、また、中に……ッ」

253 忍「(激しゅﾟストン 10秒 忍絶頂 射精)」

SE:衣擦れ・水音(停止)

SE:衣擦れ(ヒロイン絶頂)

SE:射精音

SE:ベッドが軋む音(停止)

【DHE】5

254 忍「(息を整える)はあっ……はあ、ん、……っ、は……」

※間

【DHE】4

255 忍「……っ、はあ……ッ、悪いな、無理させた。……大丈夫か……？」

ー大丈夫

【DHE】5

256 忍「そうか、それなら、よかった。……顔が見たい。

257 一度抜くから、こっちを向いてくれ……」

SE:水音(抜く)

SE:衣擦れ(体勢変更)

【DHE】1ーEHE

258 忍「ん、キスをしよう。(ディープキス 5秒)」

【DHE】1ー

259 忍「たまらないな。その、とろけた顔。また勃起しそうだ」

—え……

260 忍「冗談だ。」

261 いや、勃起はたぶんするが、これ以上お前を付き合わせたりはしない」

※間

262 忍「ちっちゃいしたじい、覚えてるか？」

—覚えてるけど……

263 忍「分かっている、俺もあれで済ませようなんて思っていない。

264 ……ちっちゃい世話して」

265 忍「俺はお前が好きだ。出会った瞬間から、今に至るまで。

266 そっついわからなくても」

—私も

267 忍「(感極まる)……っ、お前から『好き』だと言ってもらえてっつ、

268 あっがっつ。……あっがっつ」

【OHS】ー

269 忍「軽いキス 数回)」

【OHS】ー

270 忍「明日からまたおっつられるよっ、

271 うちの会社で、両親に掛け合ってみる。

272 急なっつだし会社のルールや契約もある。難しいかもしれないが……

273 必ず、お前のそばに戻ってやる約束する」

—わかった、ありがとう。これからよろしく

274 既「……あ、いじやうに」もつゝ。

275 ……SPとして、恋人として……お前を守るに誓つてよ」

■トラック5 アフターストーリー

○収録区切り⑤

※ヒロイン父主催のパーティ中(本編より3か月後)

※SPと一緒にいるため、素行を改めたヒロイン。客に愛嬌を振りまく。

SE:抑え目なざわめき

SE:おしゃれなBGM(ピアノなど)

【DHM】7エリ(6に立つ)

276 忍「(小声)お嬢様、そろそろ次のテーブルに移動しましょう。時間が押しています」

—(ヒロイン)もう少し

277 忍「(やや不機嫌)……分かりました。あと5分だけにしてください」

※時間経過

【DHM】6(6を見)

278 忍「皆様、ご歓談の中、申し訳ございません。」

279 我々は次へ移動させていただきますが、どうぞゆっくりお楽しみください。

280 ……さあ、行きましょう。足元、お気をつけて」

SE:足音×2(継続)

【DHM】7(6に立つ)→6(6を見)

281 忍「……皆様、お待たせいたしました。お嬢様、ご挨拶を」

SE:環境音フェードアウト

※時間経過

※パーティ後、部屋に戻ってきた二人

※SPはヒロインが客にニコニコするのが気に入らない

場所:ホテル部屋入り口

SE:部屋のドアが閉まる音

SE:壁紙

【DHEM】ー

282 忍「ふっふっふもらだっ。」

—なにが？—

283 忍「じい最近の態度だ。自覚がないとは言わせなっ。」

284 ……以前まではたった一言の挨拶すら嫌がっていたのに、

285 やたらと愛嬌を振りまいて、あげく肩まで触らせて……一体何を考えてるっ。」

—え、だって、それは……

286 忍「それに、渡された酒を警戒もせず飲んだな？

287 またあのときのようにになりたいのか」

—待って、話を……

288 忍「ああ、何も言わなくていい。俺は今、イラついてるんだ」

※トラック1続き

※基本小声(有声音)、囁きは無声音

場所:部屋入り口

【DHEM】ー

289 忍「覚悟しろよ……(ディープキス 10秒)」

—やめっ…………—

SE:衣擦れ

290 忍「暴れるな。お前の力じゃ無意味だ」

291 忍「(ディープキス 10秒)」

【DHEM】ー

292 忍「そっだ、大人しくしておけ。よくっしやるから。」

293 ……ほら、お前の好きな、耳……」

【DHS】(～通つつから)ωΠΠ

294 忍「あーむ…(耳舐め 10秒)」

【DHS】N

295 忍「軽く笑つっ)ふっ……、身体がビクついでるぞ。」

296 ちるたびに敏感になつてないか?」

—そふなJJU……

【DHS】N

297 忍「そんな顔で否定しても、説得力に欠ける」

【DHS】ωΠΠ

298 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHS】N

299 忍「はあ……ッ、服、脱がせるぞ」

—JJJJJJ……

300 忍「ああ、JJJJJJだ。エアに手を突け。今日は後ろからしてやる」

—え……

【DHS】N

301 忍「そんなに緊張しなくても、いぢなり挿れたりはない。」

302 俺もそっ)もど鬼じゃないわ。お前を壊したいわけでもないしな。ほら、早く」

SE:足音(数歩・体勢変更)

SE:衣擦れ(体勢変更)

【DHS】5

303 忍「そつだ、そのまま手を突いてろ」

—何やるの……？—

304 忍「お前が好きなら、口をくっつけてやる。乳首をいじって、下も弄って、
305 ……ああ、その前に「っ」……肩を、綺麗にしなさいな」

【OHS】9

306 忍「肩にキスマークをつける 数回」

307 忍「……ん、痕がついた。これで、しばらく肩が出る服は着られないな」

【OHS】9

308 忍「軽く笑って」は、やっと気分がノってきたな。

309 お前がああ、の男に肩を触られた瞬間から、こっぴどいと思ってたんだ。

310 俺で上書きしてやりたいたい、そう思ってた」

311 忍「まあ、お待ちかねだ。胸を触ってやる。ドレス、少し下ろすぞ」

SE:衣擦れ(脱がせる)

312 忍「軽く笑って」ふっ……期待してたのか。もう、硬くなってる……」

313 忍「(触る吐息)」……、ん、……っ、は……ッ、ああ、触っているだけで、興奮する。

314 ほら……俺のも、さっきからガチガチになってる……」

—やっ……

315 忍「軽く笑って」ははっ、身体に当たっただけでそんな反応をするなよ。

316 うっ……でも可愛いわっ……」

【OHS】7

317 忍「うっ……ちも、またっ……やる……、もっと感づいて……」

【OHS】7-10

318 忍「(耳紙の 10秒)」

【DHM】
6

忍「声、すごいな。いいのか？」

—え？

忍「高級ホテルのスイートでも、さすがにドアの前でかい声を出したら、

外に聞けるんじゃないのか。ほら、壁のモニターを見ろ。

322 スタッフが行き来してる」

【DHM】
6

忍「……まあ、俺は聞かれても構わないけどな」

— … ツ —

324 忍「その反応、本気で気づいてなかったのか。」

夢中になってくれるのは嬉しいが、場所はきちんと意識してくれ。

326 そのほうが……興奮するだろう？」

—そんなわけ……

327 忍「どうだか。まあ、身体に聞いてみるとするよ」

【DHM】7EJ

328 忍「(囁き)耳、続けるぞ」

【DHM】7EJ

329 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHM】7

忍「ん、乳首、すごいな。さらに「コリコリ」になってきた……。

331 (指を舐める)ん、ちゅ……唾液で濡らした指で、じゅいてやる……」

【DHM】7EJ

忍「(耳舐め 10秒)」

【DHS】7

333 忍「(軽く笑って)へへっ、そんなによかったのか？ まだでかい声が出る……」

【DHS】4707

334 忍「(耳紙め 10秒)」

【DHS】9

335 忍「そんなんでも触らうか。……全部脱がすぞ」

SE:衣擦れ(脱がせる)

○収録区切り⑥

336 忍「……ん、お前だけ裸なの、いいな。……興奮する」

SE:水音

337 忍「軽く笑って」くっく……、濡れ過ぎだ。太ももに垂れてきてる……。

338 またクスリでも盛られたんじゃないのか」

—違っ……

【DHS】5

339 忍「ああ、分かってる。

340 ……もう、クスリなしで」じまど…いやらしい身体になったな」

—あなたのせいだよ…

341 忍「(嬉しそうに)ふふっ、そっだな、俺のせいだ。俺がお前を替えた」

342 忍「クリトリスも、最初よりずいぶん感じやすくなったよな。期待で膨らんでる。

343 ……なあ…どんなふうに触ってほっつて。」

—……

【DHS】4

344 忍「なんだ、教えてくれないのか。なら、そっだな……選んでっつて。」

SE:水音(継続)

【DHS】3777

345 忍「(囁き)」んやっっ、表面を軽く撫でるのよ……」

346 忍「(囁き)」両側を、挟んで刺激するのよ……」

347 忍「(囁き)」挟んでっつながら、もう一本の指で、表面を……」

SE:水音(停止)

SE:衣擦れ

【DHEΣ】4

348 忍「っ……っ」わがいいんだな。分かったよ、淫乱お嬢様……」

SE:水音(継続)

【DHEΣ】4

349 忍「(触る吐息)っ……ん、……っ、は……ッ、……、

350 おっおっ、……感じすぞだ……汁が……」

—っ—

351 忍「ほら、下を見てみる……カーペットにお前の汁が垂れて、シミになっている。

352 ホテルにぶっ説明するつもりだ……っ」

——…ッ

353 忍「ああ、お前のその、恥ずかしがる顔、たまらないな……」

354 忍「ナカも、触るぞ」

SE:挿入音

355 忍「指……すんなり入ったな……、ゆっくり慣らそう」

SE:水音(継続)

【DHEΣ】4

356 忍「熱いな……溶けているみたいだ……」

357 忍「(触る吐息)っ………は………ん、……っ、は………っ」

—もっとお奥、触っっ

358 忍「ん、だめだ、まだいいい」ろは触ってやらなご。

359 あんの楽しみに取っておかないとな……ご。」

360 忍「(触る吐息)……………は……………」ん、……………」は……………」

361 忍「(軽く笑って)ふっ……………足りないのか……………」

※耳舐めるので水音停止でも可

【DHS】3PT

362 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHS】3

363 忍「あめ、奥を舐めるたび、ナカが締まる……」

【DHS】3PT

364 忍「(耳舐め 10秒)」

【DHS】3

365 忍「んんんん、我慢の限界が……………」

【DHS】3PT

366 忍「(耳舐め 10秒)」

——ん

SE:水音(停止)

【DHS】4

367 忍「んつか。……………もう少し焦らしてやりたかったが……、

368 わずかに俺も、もう限界だ」

SE:ベルトを外す音

【DHS】3PT

369 忍「(囁き)お前のナカに、入らせてくれ」

○収録区切り⑦

SE:挿入音

SE:衣擦れ・水音(ゆっ／＼め・継続)

【DHS】4

370 忍「……ッ、熱い……ッ、なか、よめね、な……ッ」

371 忍「平気か。」

——ッ

【DHS】5

372 忍「そんなに……ッ、動け」

373 忍「(ぎんぎん 10秒)」

374 忍「(軽々笑った)／＼……可愛い声が、漏れてる……ッ」

【DHS】5

375 忍「(ぎんぎん 5秒)」

376 忍「(せう、おひさま)うん、うん、うん、うん……ッ」

377 忍「(ぎんぎん 5秒)」

378 忍「……ッ、最高だ……、俺の、俺だけの形になった、うん、うん、うん、うん、うん、うん、うん、うん……ッ」

379 忍「(ぎんぎん 10秒)」

【DHS】6

380 忍「あ、あ、あ……ッ、見てみる……ッ、誰か近づいてきた……ッ」

SE:近づいた音(10秒)

SE:呼吸音

381
382 忍「……ッ、止まったな……。ッ、は……。ッ、……ん、……っもじかして……、
383 パーティでお前に触った男か……。？」
384 チッ、誰から部屋番号を聞いたんだか……」

SE:ホテル内インターホン

385 忍「はら、お前に用事らしいぞ。ぐっする……。？」
386 (薄く笑つ)ゝゝゝ……。ナカ、すごい反応だな。興奮してるのか……。？」
387 変態お嬢様……。？」

――ッ、一回やめ……

【DHEΣ】△モッ

388 忍「(囁き)やめるわけがないだろう……。？」

SE:衣擦れ・水音(激ッゝゝ・継続)

【DHEΣ】△

389 忍「□、んわゝなも……。ッ、聞かせてやれ……。ッ」

390 忍「(激ッゝゝ△ストン 10秒)」

391 忍「そっだ、もっど、感じろ……。ッ、あつっじ、思い知らせてやれ……。ッ、
392 お前が誰のものなのかを……。ッ」

【DHEΣ】△

393 忍「(△ストン 10秒)」

SE:遠わがこっつゝゝ足音

394 忍「ハッ……。行っただ……。ッ、諦めたのか、それとも、声を聴いて驚いて逃げつゝ
たか……。ッ」

395 忍「……。ッ、ナカ、もっいきそつな動きになってるな……。ッ、は……。ッ、お前は、
いつ変態的なプレイも好きなんだな……。、今後の参考にしよう……。ッ」

【DHEΣ】⁹

396 忍「(ユルスーン 10秒)」

—あなただつて……

397 忍「軽く笑つて」ふつ、バレてたか。……そうだよ、俺も正直かなり興奮した。

398 俺とお前の仲を、見せつけてやれると思つて、それだけで……ッ」

399 忍「(ユルスーン 10秒)」

400 忍「ああ、ナカが、……ッ、限界近いんだな……ッ、……ハッ、俺も、そろそろ……っ、は……ああッ」

401 忍「(ユルスーン 10秒)」

【DHEΣ】⁵

402 忍「奥、突きまわつて、深いところまで射精してやるから……」

403 全部、飲んどくれ……ッー」

404 忍「(ユルスーン 10秒 射精)っ……はっ……ああ…」

SE:衣擦れ・水音(停止)

SE:衣擦れ(ヒロイン絶頂)

SE:射精音

【DHEΣ】⁵

405 忍「はあ……ッ、」おちちを回つてくれ。キスが足りない……」

SE:足音(数歩・体勢変更)

SE:衣擦れ(体勢変更)

【DHEΣ】^{1-TH}

406 忍「(ブディープキス 10秒)」

フェードアウト

○収録区切り⑧

※トラック2の数時間後

場所：ベッドルーム

SE：衣擦れ（ヒロイン、目を覚ます）

【DHM】1

407 忍「っ！目が覚めたか。……身体は大丈夫か……？」

—うん

408 忍「そうか、それならよかった」

※間

409 忍「……すまなかった」

—何が？

410 忍「……無理やり抱いて、すまなかった。

411 お前が他の男に触られているのを見て……カッとなった」

—嫉妬したってこと？

412 忍「……、そう、だな。

413 ……みつともないから認めたくはないが、俺はあの男に嫉妬したんだ。

414 自分がここまで嫉妬深くて独占欲が強い人間だなんて、知らなかった」

—ねえ

415 忍「ん、なんだ？」

—私が大人しくするようになったの、いつからか覚えてる？

【OHS】ー

416 忍「お前が、お嬢様らしくなったのなんて、すぐに気が付いたよ。

417 衝撃的だったからな。最初は全然慣れてなくて……

418 すぐ、ぼろが出るっ……でも最近は本当にお嬢様らしくなってきた。

419 いや、それより、お前の気持ちの変化………何か理由があるのか？」

—気がなつる—

420 忍「……ん、ふんふんじんだ。」

※やや間

421 忍「(呟る)っ、まわが……俺か？」

—うん、そのまわが

422 忍「うや、言葉で確認わせたくな。」

423 ……後から『勘違いだった』となったら、立ち直れる自信がない」

※やや間

424 忍「……俺と一緒にいるため……か……？」

—正解

425 忍「(感極まってる抱き寄せぬ)……………」

SE:衣擦れ

426 忍「お前様、ふんふんの……おねえん……」

427 忍「今すべキスしたい。いつか？」

—んん

【DHS】ーっーっ

428 忍「ありがう。(ディープキス 10秒)」

【DHS】ー

429 忍「はぁ……ッ、俺も、お前にシタわっつゝ男になれるよう、もっと努力する。

430 「だからもう一番近づいて、お前のJJを舐めさせて」

FIN